

2011年3月期 第2四半期決算説明会

井関農機株式会社

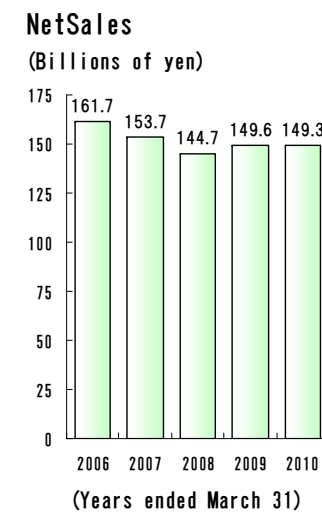
社長 蒲生 誠一郎

2010年11月19日

目次

1. 2011年3月期 第2四半期業績の概要
2. 国内外市場の動向
3. 2011年3月期 業績予想
4. 新ジャンルの開拓

1. 2011年3月期 第2四半期業績の概要



第2四半期業績の概要 (6ヶ月累計)

(単位：億円、%)

科 目	09/3期 2Q	10/3期 2Q		11/3期 2Q		前年 同期比 増減	11/3期 2Q 計画	計画比 増減
			比率		比率			
売上高	770	697	100.0	754	100.0	+57	750	+4
(国内)	646	618	88.6	663	87.9	+45	660	+3
(海外)	124	79	11.4	91	12.1	+12	90	+1
売上総利益	234	235	33.7	238	31.5	+3	241	△3
販管費	222	210	30.1	215	28.5	+5	219	△4
営業利益	12	25	3.6	23	3.0	△2	22	+1
経常利益	11	22	3.2	18	2.3	△4	18	-
四半期純利益	7	16	2.3	1	0.1	△15	7	△6

*国内販売会社・井関農機(常州)有限公司 他

累計：1～6月

*井関農機(単体)・海外事業・製造所 他

累計：4～9月

国内売上高の内訳 (6ヶ月累計)

(単位：億円)

		09/3期 2Q	10/3期 2Q	11/3期 2Q	前年 同期比		11/3期 2Q 計画	計画比 増減
					増減	備考		
農業 関連 事業	農業機械							
	整地機	170	161	160	△ 1	トラクタ：+1 その他：△2	159	+ 1
	栽培機	88	82	84	+ 2	田植機：+2	85	△ 1
	収穫調製機	76	71	77	+ 6	コンバイン：+7	79	△ 2
	計	334	314	321	+ 7		323	△ 2
	作業機・部品	154	154	169	+15	作業機：+14	168	+ 1
	施設工事	17	18	38	+20		38	-
	その他農業関連	135	131	134	+ 3		130	+ 4
	計	640	617	662	+45		659	+ 3
	その他事業 計*	6	1	1	-		1	-
合計	646	618	663	+45		660	+ 3	

*売上高の内訳は当第1 四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」の適用により「農業関連事業」、「その他事業」としております

海外売上高の内訳 (6ヶ月累計)

(単位：億円)

	09/3期 2Q	10/3期 2Q	11/3期 2Q	前年 同期比 増減	備 考	11/3期 12Q 計画	計画比 増減
北 米	45	16	28	+12	OEM先の在庫調整一巡	28	-
欧 州	44	24	26	+ 2		26	-
ア ジ ア	7	5	3	△ 2		4	△ 1
中 国*	10	23	21	△ 2	コンバインの減少	21	-
オセアニア	6	1	3	+ 2		2	+ 1
製品 計	112	69	81	+12		81	-
部品その他	12	10	10	-		9	+ 1
合 計	124	79	91	+12		90	+ 1

*中国の売上は1～6月の実績

営業利益 (6ヶ月累計)

(単位：億円、%)

科 目	09/3期 2Q	10/3期 2Q		11/3期 2Q		前年 同期比 増減	11/3期 2Q 計画	計画比 増減
			比率		比率			
売上高	770	697	100.0	754	100.0	+57	750	+4
売上原価	536	462	66.3	516	68.5	+54	509	+7
売上総利益	234	235	33.7	238	31.5	+3	241	△3
販管費	222	210	30.1	215	28.5	+5	219	△4
営業利益	12	25	3.6	23	3.0	△2	22	+1

※前年同期比増減要因

[増益要因]	・ 増収による粗利増	: +15
[減益要因]	・ 粗利率悪化△2.2% (為替レート差△3、人件費等固定費増△3、 資材値上り等△2、販社利益率悪化他△4)	: △12
	・ 販管費増 (人件費 +3 物流費 +2)	: △5

経常利益、四半期純利益 (6ヶ月累計)

(単位：億円)

	09/3期 2Q	10/3期 2Q	11/3期 2Q	前年 同期比 増減	11/3期 2Q 計画	計画比 増減
営業利益	12	25	23	△ 2	22	+ 1
金融収支	△ 6	△ 5	△ 5	-	△ 6	+ 1
その他営業外収支	5	2	0	△ 2	2	△ 2
経常利益	11	22	18	△ 4	18	-
特別利益	2	0	0	-	0	-
特別損失	△ 3	△ 1	△ 10	△ 9	△ 4	△ 6
税前利益	10	21	8	△ 13	14	△ 6
税、税調整額	△ 3	△ 5	△ 7	△ 2	△ 7	-
四半期純利益	7	16	1	△ 15	7	△ 6

※前年同期比増減要因	[営業外収支]	為替差損による収支悪化	: △ 3
		その他収支改善	: + 1
	[特別損失]	投資有価証券評価損	: △ 7
		資産除去債務に係る会計基準の適用	: △ 2
	[税、税調整額]	税・税調整額	: △ 2

バランスシート

(単位：億円)

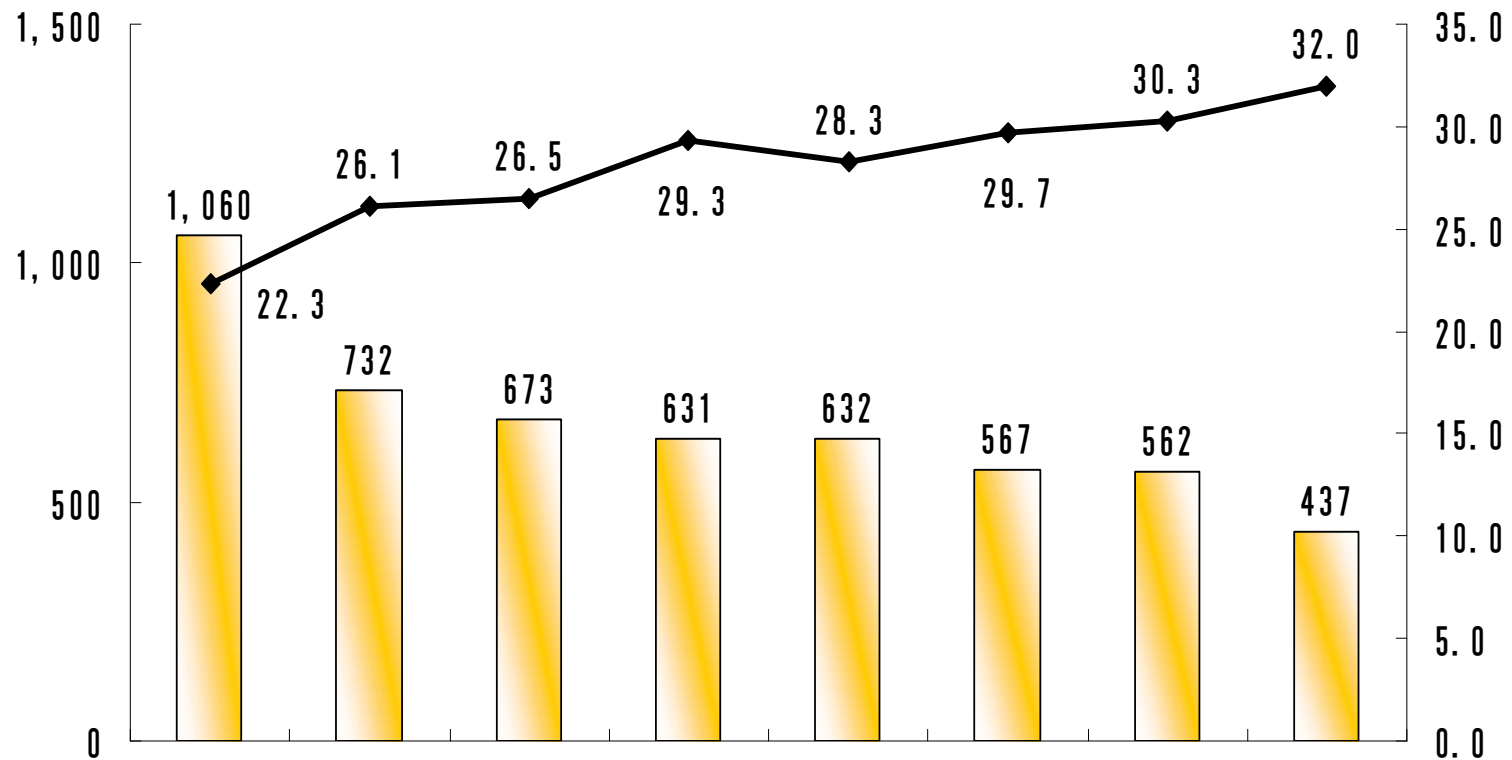
科 目	08/9	09/9	10/9	前年同期末比 増 減	10/3
現金・預金	68	103	60	△43	67
売掛債権	344	290	303	+13	293
棚卸資産	386	433	400	△33	415
(うち製品在庫)	(228)	(287)	(258)	(△29)	(275)
その他流動資産	26	24	26	+ 2	32
固定資産	909	903	895	△ 8	903
資産合計	1,733	1,753	1,684	△69	1,710
支払手形・買掛金	418	398	421	+23	418
借入金・社債	567	562	436	△126	462
その他負債	218	246	273	+27	274
(負債計)	(1,203)	(1,206)	(1,130)	(△76)	(1,154)
純資産	530	547	554	+ 7	556
(うち利益剰余金)	(48)	(57)	(61)	(+ 4)	(61)
負債・資本合計	1,733	1,753	1,684	△69	1,710

有利子負債・自己資本比率の推移

【第2四半期における連結有利子負債残高・自己資本比率の推移】

有利子負債残高(割引手形含む)(億円)

自己資本比率(%)



	03/9	04/9	05/9	06/9	07/9	08/9	09/9	10/9
D/Eレシオ	2.11	1.44	1.30	1.11	1.20	1.07	1.03	0.79

*D/Eレシオ=有利子負債(割引手形を含む)/純資産

2. 国内外市場の動向



Japan HJ6120

国内農政の動向（戸別所得補償制度の動向）

○2010年度モデル対策

- 1) 加入申請件数 133万件（118万戸 *09年生産調整実施者推計）
- 2) 申請面積 主食用米 1,152千ha（1,539千ha *10年産主食用米生産数量目標面積換算値）

	10年	(09年)	伸率	交付単価
麦	255千ha	(256千ha)	100%	35,000円
大豆	114千ha	(121千ha)	94%	〃
米粉用米	4.9千ha	(2.4千ha)	206%	80,000円
飼料用米	14.9千ha	(4.1千ha)	361%	〃
加工用米	38.9千ha	(26.1千ha)	149%	20,000円

単価の高い
新規需要米
伸びる

○2011年度本格実施の予算概算要求 7,959億円

	11年	(10年)
1) 米に対する助成	3,371億円	(3,371億円)
2) 水田活用の所得補償交付金	2,233億円	(2,167億円)
3) 畑作物の所得補償交付金	2,129億円	
4) 加算支払	100億円	

新設

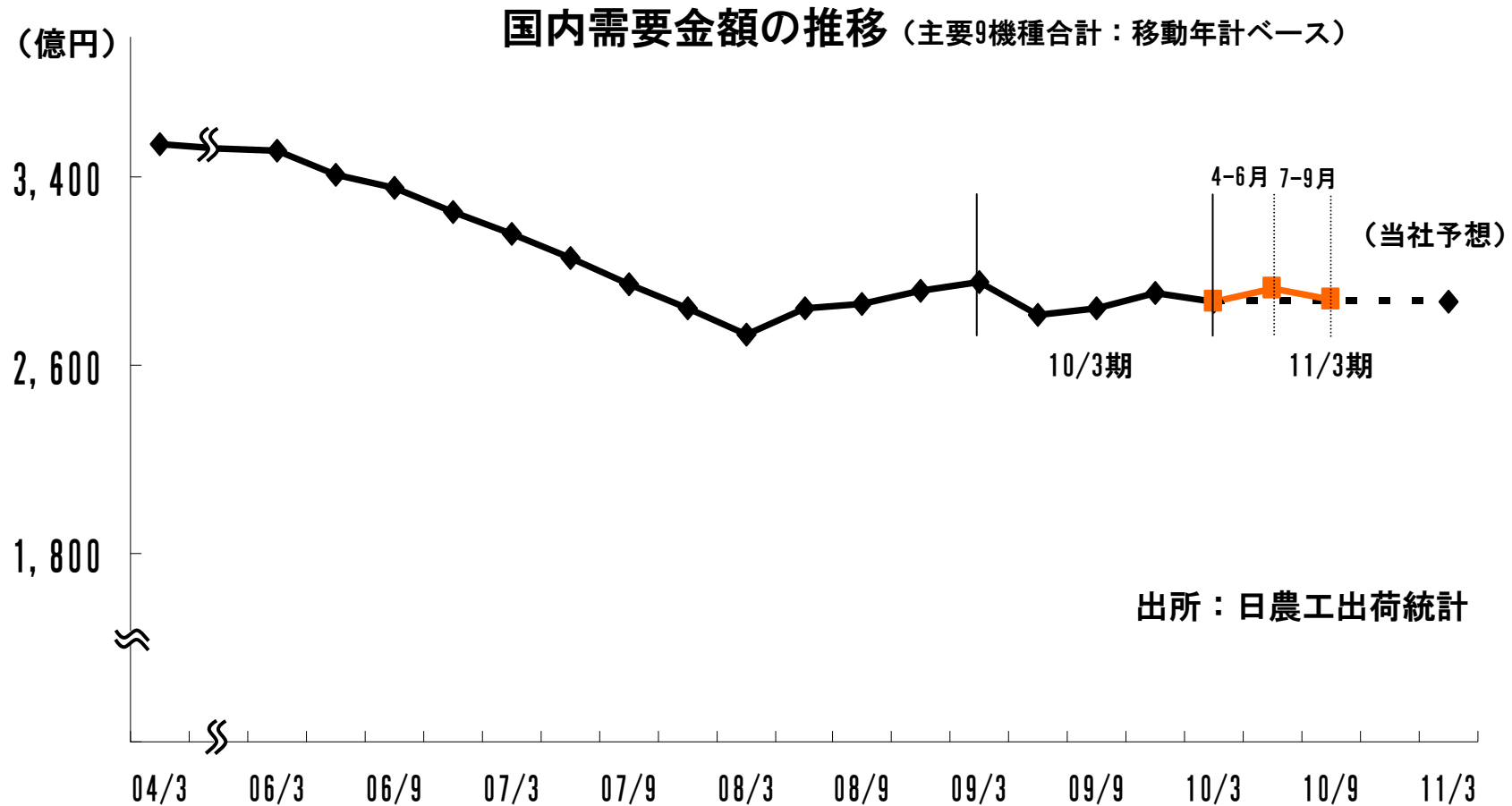
ほか

麦、大豆など
畑作物の増産
に重点

出所：農林水産省

国内農機需要の推移

農機需要の推移（見通し）



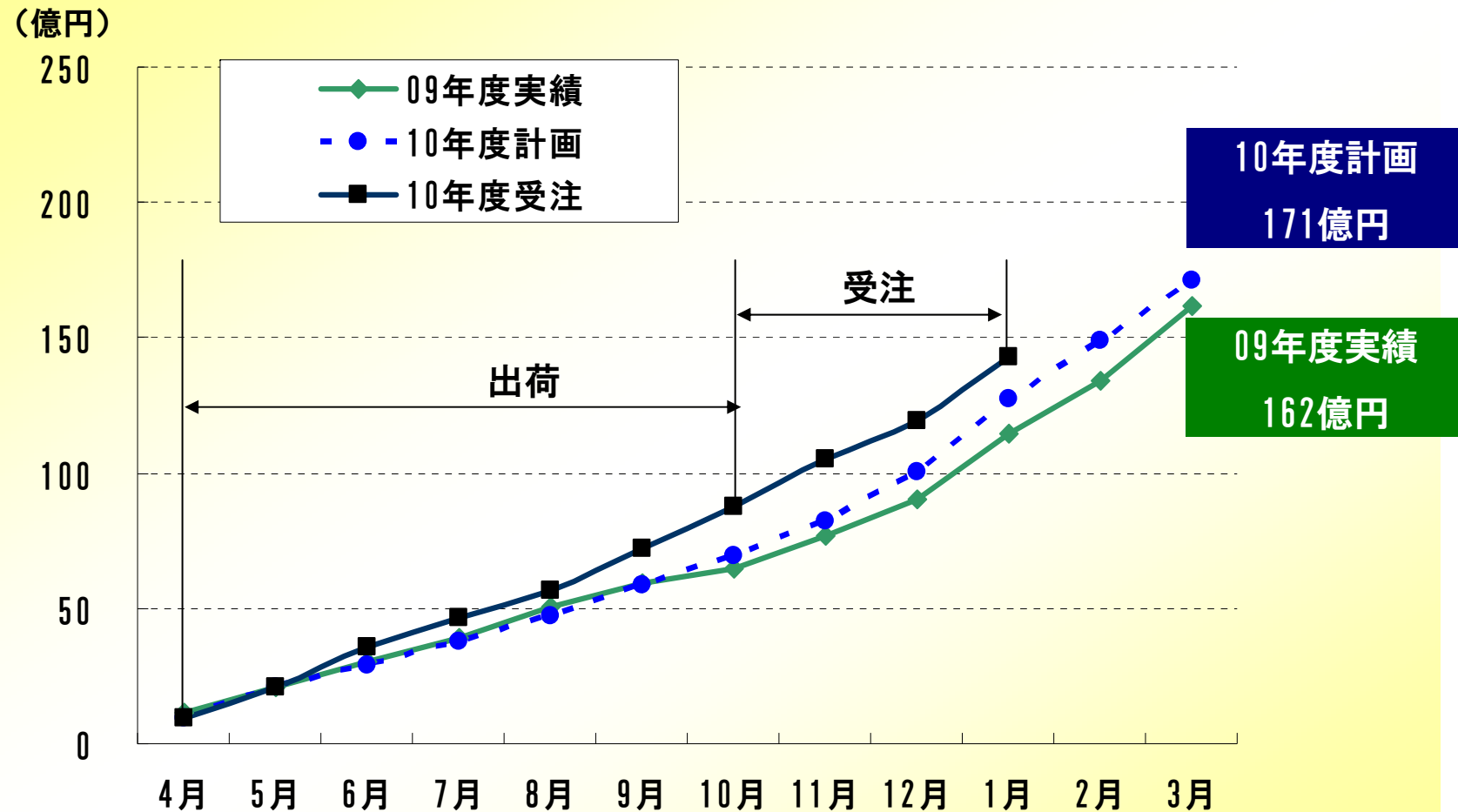
国内農機市場の状況

国内農機業界出荷と当社実売

※主要9機種金額ベース、前年同期比伸長率（単位：％） 出所：日農工出荷統計

	08年 1月～9月	09年 1月～9月	10年 1月～9月	09年10月～ 10年9月
業界（出荷）	101	97	99	101
当社（実売）	115	90	104	106

海外製品売上の直近の状況



*10年度計画 : 5/14公表ベース

*10年度受注 : 4月- 10月は出荷実績・11月-1月は受注ベース

海外市場の動向（北米）

1. 北米コンパクトトラクタ市場 ※エンジン50PS (PTO40PS) 以下、芝刈機は含まない。

- ・ 2010年当初1～12月見通し（AEM）は前年比91%
- ・ 実績（1～10月）

	09/ 1～10月	10/ 1～10月	前年同期比	
			増減	伸長率
米国	71	74	3	104%
カナダ	9	9	0	100%
北米 計	80	83	3	104%

（単位：千台）

*計数は四捨五入表示で無調整

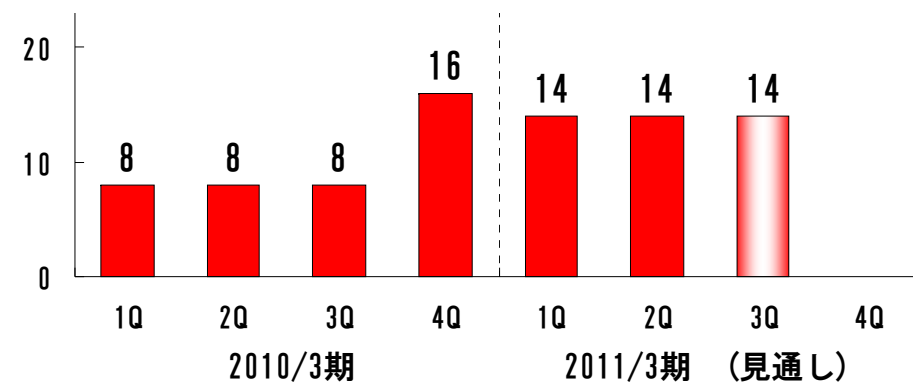
出所：AEM（米国機器製造者団体）
統計

2. 当社出荷の推移（北米）

- ・ OEM取引先の実売は、市場の伸びを下回って推移。
- ・ 当社のお荷は引き続き好調を維持し、12月までは前年を上回る見通し。

（単位：億円）

当社出荷推移



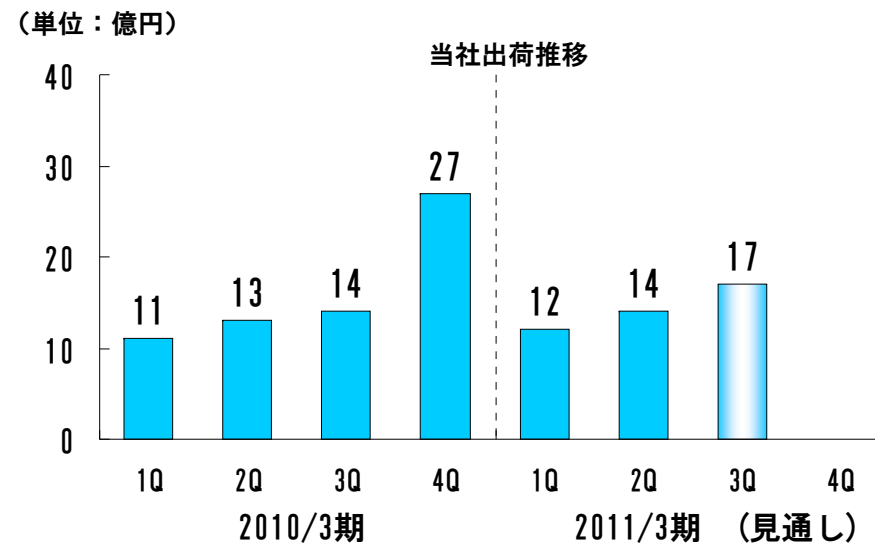
海外市場の動向（欧州）

1. 欧州市場の動向

- ・ 景気低迷の影響が顕著
- ・ ユーロ安(円高)による影響も懸念
- ・ 景観整備市場・・・公共予算の縮小などにより需要低迷

2. 当社出荷の推移(欧州)

- ・ 欧州代理店の実売は、景気低迷により依然として前年を下回っている。
- ・ 当社のお荷は、4-12月までは前年を上回るペースで推移。



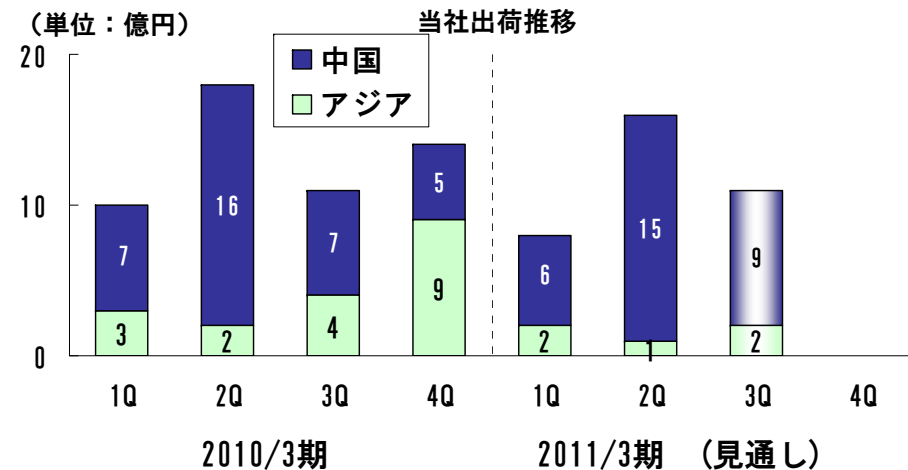
海外市場の動向（アジア）

1. アジア市場の動向

- ・ 中国 内陸部への農業機械化が促進される
- ・ 韓国 ウォン安、国産メーカーの販売強化で輸入製品は苦戦
- ・ 東南アジア 稲作増産政策や機械化推進により市場拡大に期待

2. 当社製品売上の推移（アジア）

- ・ 中国 田植機は、乗用、歩行型とも前年を上回り順調に推移。コンバインは前年を下回る。
- ・ 韓国 前年同期比で大幅減少、買控えが発生。
- ・ 東南アジア 現地代理店との情報を密にし、技術指導等を通して販売増を図る。



中国市場の動向

○2004年11月「農業機械促進法」施行

[農機補助金の状況]

(単位：億元)

2007年	2008年	2009年	2010年	
20	40	130	155	[億円] (2,015) *1元=13円換算

- ・ 毎年補助金増額で農業市場拡大基調続く

[機械化目標]

	2010年	2015年	2020年
田植機械化率	20%	45%	60%
収穫機械化率	55%	80%	85%

水稻：長江中下流域の農業機械化の促進

- 【出所】 農業部農業機械化管理司：「全国水稻生産機械化発展計画」
 国務院：「農業機械化と農機工業の良好且つ迅速な発展の促進に関する意見」

3. 2011年3月期 業績予想

2011年3月期 通期業績予想の修正

(単位：億円)

科 目	11/3期		増減	10/3期	増減
	前回予想 5/14公表	今回予想		通期	
売上高	1,510	1,510	-	1,493	+17
(国内)	1,320	1,310	△10	1,312	△2
(海外)	190	200	+10	181	+19
営業利益	35	35	-	45	△10
経常利益	26	23	△3	36	△13
当期純利益	11	1	△10	23	△22

[為替レート]

	米ドル	ユーロ
当初想定 (通期)	90円	120円
8月修正 第2Q～	90円	110円
今回想定 第3Q～	80円	110円

業績予想の修正（国内売上高の内訳）

（単位：億円）

	11/3期		増減	10/3期 実績	増減		
	前回予想 5/14公表	今回予想					
農業 機械	整地機	275	275	-	277	△ 2	
	栽培機	120	120	-	114	+ 6	
	収穫調製機	269	269	-	257	+12	
	計	664	664	-	648	+16	
	農業 関連 事業	作業機・部品	309	312	+ 3	304	+ 8
		施設工事	90	80	△10	111	△31
		その他農業関連	255	252	△ 3	247	+ 5
		計	1,318	1,308	△10	1,310	△ 2
その他事業 計*	2	2	-	2	-		
合計	1,320	1,310	△10	1,312	△ 2		

*売上高の内訳は当第1 四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」の適用により「農業関連事業」、「その他事業」としております

業績予想（海外売上高の内訳）

（単位：億円）

	11/3期		増減	10/3期 実績	増減
	前回予想 5/14公表	今回予想			
北米	48	59	+11	40	+19
欧州	65	69	+4	65	+4
アジア	20	14	△6	18	△4
中国	34	35	+1	35	-
オセアニア	4	4	-	4	-
製品計	171	181	+10	162	+19
部品その他	19	19	-	19	-
合計	190	200	+10	181	+19

※下期想定為替レートは、米ドル：80円、ユーロ：110円

4. 新ジャンルの開拓



うね内部分施用機（台形仕様）

新ジャンルの開拓 —コイン精米機をもっと身近なものに—

“「健康志向」、「おいしさ」へのこだわりに応える”

お米を美味しく食べるには

こまめに精米



コンパクト型 コイン精米機
[2010年12月21日発表予定] CPM3

～ ISEKI 五つのこだわり ～

こだわり 1

「ぶつき米」から「無洗米」まで!

こだわり 2

いつでもキレイ!

こだわり 3

安心・らくらく操作!

こだわり 4

省スペース&低騒音!

こだわり 5

いつでもつきたてのおいしさを!



将来の見通しに関する記述についての注意

- ・ 本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・ 本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的リスクや不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません。
- ・ ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します。
本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。



安心を、未来へつなぐ食料自給率1%アップ運動
FOOD ACTION NIPPON

井関グループは FOOD ACTION NIPPON の推進パートナーです。